



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

2018年8月号ブリテン 第337号

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

2017-2018年度主題(Theme)

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「私たちは変えられる」 (韓国)
「Action！」 (東日本区)
「為せは、成る」 (東京武蔵野多摩)
「未来はそれに備える人のためのものである」(甲府21)
「新しい仲間を増やして新たな出発を」

会長 大谷博愛
副会長 小山憲彦
書記 御園生好子
会計 小山久恵
直前会長 江原修一
担当主事 大津桃子

Our Motto 国際標語
国際会長 Moon Sang-bong
アジア会長 田中博之
東日本区理事 宮内友弥
あずさ部部长 廣瀬健
サンライズ会長 大谷博愛

8月第一例会のお知らせ

とき 8月22日(水曜日) 16:00~
ところ 保谷『三陽(みはる)』
かいひ 5,000円
とうばん (弐組)柴田、江原、小山(憲)、深田(晶)

◆プログラム

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
ゲスト・ビジターの紹介	会長
協議・報告・連絡事項	会長・各担当
ハッピーバースデー	会長
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

◆納涼懇親会

呑んで語って懇親のひと時を
ウナギで締めのお開き

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で

9月以降の予告

9月13日(木) 第一例会	東京YMCA	19:00~
9月25日(火) 第二例会	神保町備長亭	18:00~
10月 9日(木) 第一例会	会場未定	19:00~
10月20日(土) あずさ部部会	甲府21	時間未定
10月28日(日) 第二(お散歩)例会	牛久(予定)	12:00~

2018年7月キックオフ第一例会報告

江原修一

7月12日(木) 新年度の第一例会が大谷新会長の開会点鐘で
スタート致しました。新旧の会長交代式を行い、新年度最初
のゲストスピーカー、NPO法人成年後見のぞみ会照山忠利
さんの卓話「成年後見人制度」の話に入りました。

「成年後見人の仕事って？」と云う仮想家族の会話を、取
り上げて 解り易い説明から始まり、成年後見人の仕事の内
容・権限等を話して、後見人が行ってはいけない仕事の内容
の説明が有りました。成年後見人には、第三者が良いか・家
族が良いか夫々の問題点を指摘して頂きこの制度の問題点、
改良すべき事柄など大変参考に成るお話でした。照山さんの
奥様もお見え頂きました。又、東京グリーンクラブの浅見さ
んもご参加下さいました。

【次頁へ続く】



8月のハッピーバースデー

3日 深田敏子 さん
31日 内迫実知子 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよ

7月例会出席者

在籍 (内広義会員3名)	15名
メン	11名
メネット・コメット	0名
ゲスト・ビジター	3名
出席率	92%

●7月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：9,761円(累計：9,761円) ●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)
卓話者より5,000円いただきました



【卓話者 照山忠利さん】



【山手センター101教室】

テイスティングタイム・ハッピーバースデー・にこにこ一分間スピーチと続き、閉会点鐘で第一部は終了致しました。他クラブの参加もあり、内容の充実したキックオフ例会に成りました。大谷会長のもと、区大会幹事・30周年等、重大行事を抱えた年度です、皆で会長を盛り立てましょう。

第二部は会場を伊丹亭に移し、ゲストご夫妻を交えて「本音で語ろう会」になりました。

出席者

ゲスト：照山忠利さん、照山ひさ子さん

ビジター：浅見隆夫さん(東京グリーンクラブ)

メンバー：大谷会長・大津主事・江原・小山(憲)・菰淵・柴田・立田・長津・御園生 12名

7月第二例会

御園生好子

神保町「備長亭」2F会議室に於いて

出席者 大谷会長、内迫、江原、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、長津、御園生

・2018～2019年度 サンライズクラブ行事・活動予定

7月12日 キックオフ例会

14日 あずさ部評議会ホスト

24日 第二例会

8月22日 第一例会、第二例会を兼ねて納涼例会

9月13日 第一例会 部長公式訪問 東京YMCA会議室
卓話者は井上貴美子さん 介護の話他

25日 第二例会 お散歩例会は10月に変更

29日～30日 富士山例会

10月 6日～ 7日 DBC西条酒祭り

11日 第一例会

卓話者は高山税理士 相続の話他

23日 第二例会

27日 お散歩例会(牛久 日本最古のワイナリー他)

11月 8日 第一例会

20日 第二例会

12月 1日～ 2日 山中湖センタークリスマス祝会

15日 第二例会(お散歩例会と忘年会)

1月 5日 第一例会・在京ワイズ新年会

22日 第二例会(サンライズクラブ新年会)

2月14日 第一例会(学舎は使用出来ない通常例会)

26日 第二例会

3月14日 第一例会

23日 サンライズクラブ30周年

4月 9日 第二例会

20日～21日 山中湖センターワーク

5月 9日 第一例会(東日本区大会に向けて全面的に準備に入る)

21日 第二例会

6月 1日～ 2日 第22回東日本区大会ホスト

13日 第一例会

22日 第二例会、お散歩例会・会長ご苦労さん会

・10月以後の例会場は菰淵と小山(久)とで決める。

・3月23日(土) サンライズクラブ30周年記念例会
場所は未定

実行委員長は小山(憲)

講演は無しで写真を主にショータイムを構成する(担当は小山(久)、編集は内迫)

過去の写真を8月納涼例会時に持ってくる

種々情報は小山(憲)に集約する

・5月31日～6月2日の東日本区大会に向けて5月頃より全面的に準備に入る

・ブリテン原稿割り振り



第1回あずさ部『代々木の杜』評議会報告

大谷博愛

7月14日(土)に「第1回あずさ部評議会」が国立オリンピック記念青少年総合センターで行われました。本評議会はサンライズがホストクラブであったため、会場設定から諸準備および

当日運営まで協議の部以外のすべてをサンライズが担当しました。

開会式は小山久恵さんの司会で点鐘の鐘不在というハプニングはありましたが、廣瀬健部長の開会点鐘に始まりワイズソング、ワイズの信条と滞りなく進められました。

続く協議の部は司会が古屋秀樹あずさ部書記に変わり、議決権者52名中出席42名、委任状10名で評議会成立宣言がなされました。部長挨拶が行われた後、議案審議に入りました。第1号議案2017-2018年度会計決算承認の件、第2号議案2018-2019年度会計予算承認の件ともに満場一致で承認されました。その後、部長による第1回東日本区役員報告、各事業主査の活動方針表明、各クラブ会長のクラブ活動方針表明と続きました。サンライズから菰渕光彦さんが会員増強主査として留任しレジュメを配布した活動方針表明を行いました。そして、金井宏素監事の講評で協議の部は終了しました。



記念撮影の後、「カフェ・フレンズ」に場所を移して懇親会が行われました。司会は長津徹さんで、乾杯の音頭は予定されていた宮内友弥東日本区理事の希望で参加者中最長老の山手クラブ尾内昌吉さんに替わりました。アルコールはありませんでしたが、ソフトドリンクと軽食で懇談のひと時を持ち、YMCAの歌を合唱して17時に評議会の幕を閉じました。

手前味噌ですが準備が行き届いていたことと出席者の協力があって、進行がスムーズで時間に押されることもありませんでした。また、登録費を低く抑えましたが、参加者に満足いただける懇親会になりました。出席数は65名でサンライズの出席者は江原、小山(憲)、小山(久)、菰渕、柴田、長津、御園生、大谷の計8名でした。

二次会が同会場で引き続き行われ、遠くから出席の方たちは帰られたので25名ほどになりましたが、お酒を飲みながらの楽しい会になりました。

あずさ部お決まりの打ち上げが、新宿南口の「番番本店(中馬さんのお店)」で美味しい焼き鳥をつまみながら遅くまで続きました。

DBC東広島訪問

交流委員会

10月6日(土)~7日(日)は、DBC西条酒祭訪問の予定です。例年、東広島クラブはじめ西中国部の皆さんとの交流を楽しんでいます。参加希望者は小山副会長までお問い合わせください。【090-9859-1056】

ひよこの夏の思い出

内迫 裕

その1

2018年のスタートは、7月2日の札幌から始まりました。恒例?のゴルフコンペです。この時期の北海道の気温は最高温度25度という丁度よい気候です。夏至を少し超えたころなので早朝4時前から薄明るくなってきております。そう思うと時間ももったいないのでサマータイムがあってもいいと考えます。まず1ラウンド目のスタートは、午前4時きっかり。北海道はスループレーなのでさっさと回れます。そして2回目のスタートは、午前8時30分。帰ってきてランチした後に3回目のスタートは、13時30分。終わったら16時30分でした。もう一回ハーフプレーが行けそうな夏タイムでした。スコアの方は、96、96、114と最後はランチでビールも飲んで飲酒プレーでした。北海道だからできる1日3ラウンドプレー来年はいかがですか?

その2

7月中旬に石川県七尾市和倉温泉に行ってきました。石川県七尾市は、私の育った場所。故郷です。お墓参りも兼ねて、仕事上の仲間と温泉に入ってきました。中学校の時に今では超有名な加賀屋旅館のお風呂に忍び込んでお湯につかっていた。今回は、ちゃんとお金をお支払いしてお風呂に入ってきました。当時の社長は今の相談役で小田貞彦さんです。この方が加賀屋を日本一と言われる旅館に育てた人です。サプライズは、幸せになる要素である。人間は「予想を超えた何か」に出会ったときに感動する。加賀屋のおもてなしが評価される理由の一つには、想定外の体験にかなりの確率で出会えるからだと思います。小田相談役は「いかにお客様の予想を超えるか」に心を砕いていると言っておられました。来年1月に東京で加賀屋の小田相談役の講演会を行う予定ですのでお時間がありましたら是非お越しください。



その3

8月7日は何の日かわかりますか?

はなびの日なのです。山梨県甲府市の南側に流れる川の土手一帯から上がる花火。神明の花火大会です。神明の花火は江戸時代の元禄・享保(1688~1736年)頃から、盛んになり日本三大花火の一つとされ、賑わいました。「七月おいで盆過ぎて市川の花火の場所であい(愛・会い)やしょ」とうたわれ、恋人たちの出会いの場としても親しまれてきたそうです。市川で一緒に花火を見ると幸せになれると言いつたわれています。いつしか神明の花火の歴史も途絶えてしまいましたが、時を超え平成元年8月7日、神明の花火は山梨県下で最大の規模をほこり現在によみがえりました。今年で30回目の節目です。2万発の大輪の花が夜空を彩り、受け継がれてきた伝統が雄大に輝き続けています。なんとこの花火は、寝ながら花火を見ることができのです。台風も関係なく素晴らしい花火大会でした。ひよこの夏の旅はまだまだ続きます。

2018年8月1日発行

東日本区理事 宮内友弥

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。

- ◇ 8月 8日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 8月10日(金)20:00～ 富士五湖クラブ
- ◇ 8月11日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇ 8月11日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇ 8月14日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 8月15日(水)18:30～ 長野クラブ
- ◇ 8月16日(木)18:45～ 東京西クラブ納涼例会
- ◇ 8月25日(土)11:30～ 東京山手クラブ
東京YMCAの夏まつりに合流
- ◇ 8月21日(火)18:45～ 甲府クラブ納涼例会
- ◇ 8月26日(日)16:00～ 甲府21クラブ納涼例会
恒例のぶどう棚の下のBBQ例会です。ぜひご参加を。
- ◇ 9月 4日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇ 9月 8日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇ 9月 8日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇ 9月11日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 9月11日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇ 9月12日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 9月14日(金)20:00～ 富士五湖クラブ
- ◇ 9月18日(火)18:30～ 東京山手クラブ
- ◇ 9月19日(水)18:30～ 長野クラブ
- ◇ 9月20日(木)18:45～ 東京西クラブ

富士山例会

交流委員会

富士山五合目「佐藤小屋」で開催される、富士五湖・サンライズBBQ合同例会です。今年は9月29日(土)～30日(日)。

会費納入のお願い

今年度第1期の会費の納期は8月末日ですので、お忘れなく納入をお願い致します。東日本区の区費の納期は8月15日です。

- 一括納入 一括全納 (8月末まで) 48,000円
- 二回分割納入 各回毎に (8,1月末まで) 24,000円

※本年度も災害時積立金として、初回納入時のみ2,000円を追加して納めてください。年額合計50,000円になります。

- 三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座：6762355
- 口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

西条便り

今月は休載します。

今月の京都プリンスクラブ

今月は休載します。

山中湖センターだより

今月は休載します。

YMCA News

山手センター 大津桃子さん

1. 西日本を中心とした「平成30年7月豪雨」に対する支援活動を展開していくため、全国YMCAが協力して7月14日から募金活動を開始した。東京YMCAでは、7月22日までに各コミュニティーセンターを中心に8回の街頭募金を実施し、計214名が参加。1,000,737円が寄せられた。また賛助会企業等からもご寄付の他、募金チラシの印刷(デュプロ株式会社)や募金箱の社内設置など、様々な形で支援が寄せられている。全国YMCAでは、特に被害が大きかった広島県ならびに岡山県を中心に、支援ボランティア活動、子どもたちへのレクリエーションや心のケア、キャンプ活動への招待などを行うことを計画している。
2. 「第19回世界YMCA大会」が「ユースエンパワーメントが世界を変える」をテーマに、7月8日から14日にチェンマイ(タイ)で開催され、80を超える国と地域から1,300人以上が集った。東京YMCAからは菅谷総主事以下7名が参加。世界のYMCAが一致してYMCA運動を推進していくために、基調講演、様々なテーマのセッション、グループワーク、交流プログラムなどが設定された。今回の大会はユース世代が中心となり企画・運営が進められたが、今後4年間の方針として、引き続きユースエンパワーメントを推進していくことが全体で確認された。
3. 7月19日～23日、3回目となる「北京-東京YMCAパートナーシップ国際キャンプ」が山中湖センターで開催された。32名(子ども20名、大人12名)が北京から来日し、野外活動やキャンプファイヤー他、様々なレクリエーションプログラムを通してキャンプを体験した。東京YMCAにほんご学院の留学生2名と社会体育・保育専門学校生2名がボランティアリーダーをつとめ、また医療福祉専門学校の留学生1名も部分参加し、国際交流の橋渡しとして貴重な役割を果たした。

編集後記

今月は例会が22日ということで気が緩み、プリテンの発行が遅くなってしまったことをお詫びいたします。(Non.O)